

2026年度 文化・芸術分野 助成プログラム実施概要（予定）

助成プログラム名	助成の趣旨・目的	申請資格	対象となる活動	助成金の使途	助成対象期間	助成金額（円）	募集期間 選考結果通知
調査・研究等への助成	日本の現代美術分野における「調査・研究」活動に対して助成し、同分野の発展や国際的な展開を図る	1) 日本の現代美術に関する調査・研究を行う個人、または研究グループ・団体 2) 現代美術の制作活動を行うアーティスト	1) 日本の現代美術に関する調査・研究活動 2) アーティストによる創作活動に係る調査・研究活動	日本の現代美術分野の調査・研究目的を達成するために必要な費用 調査・研究活動～成果発表まで対象	覚書締結日(2027年1月以降)～2028年3月末日	予算総額：10,000万 1件上限額：300万	募集：7月10日(金)～9月17日(木) 通知：12月末以降
交流助成	日本の現代美術のあらゆる担い手の交流を促進する会議等の開催を支援し、同分野の活性化と発展を図る	3年以上、現代美術分野において専門的な職務に従事している者または同様の専門性があると認められる者	日本国内で実施する現代美術関連の会議 (研究会、シンポジウム、ワークショップ、ネットワーク会議等)	会議を開催するために必要な費用	以下の期間内に会議を開催 【上期】 2026年10月～2027年3月末 【下期】 2027年4月～2027年9月末	予算総額：3,000万 1件上限額：50万	【上期】 募集：4月24日(金)～6月18日(木) 通知：8月末以降 【下期】 募集：9月1日(火)～10月15日(木) 通知：12月末以降
渡航・旅費等の助成	日本の現代美術の担い手に対して、日本国外で開催される国際会議やレジデンス参加、展覧会業務に係る国際旅費を支援し、同分野の国際的な発展を図る	3年以上、現代美術分野において専門的な職務に従事している者または同様の専門性があると認められる個人 上記に該当する者を派遣する美術館、研究機関等の団体	1) 日本国外で開催される会議への参加 2) 日本国外で開催される展覧会に関して、展覧会開催のために必要な専門的業務や美術品の輸送随行 3) 日本国外で開催されるレジデンス・プログラムへの参加	国際航空運賃、訪問国での宿泊費および交通費、海外旅行保険加入料	以下の期間内に渡航開始 ※渡航終了日は制限無し 【上期】 2026年10月～2027年3月末 【下期】 2027年4月～2027年9月末	予算総額：2,000万 1件上限額：50万	【上期】 募集：4月24日(金)～6月18日(木) 通知：8月末以降 【下期】 募集：9月1日(火)～10月15日(木) 通知：12月末以降
現代美術の翻訳助成	日本の現代美術に関する日本語テキストの良質な英語翻訳を支援し、同分野の現状と多様性が国際的に広く流通することを目指す	日本の現代美術分野で活動する個人または団体	日本の現代美術に関する日本語テキストの英語への翻訳 ※英語のネイティブ・スピーカーによる校閲・校正必須	日本語から英語への翻訳費および校閲・校正費	2027年1月～2027年12月末までの1年間に翻訳作業（校正・校閲含む）を開始し、完了する	予算総額：3,000万 1件上限額：200万	募集：7月10日(金)～9月17日(木) 通知：12月末以降
令和6年能登半島地震 緊急助成	令和6年能登半島地震により被害を受けた現代美術、伝統工芸に関する活動を復旧・復興支援の一助となることを目指す	日本の現代美術分野または伝統工芸分野で活動する個人または団体	1) 令和6年能登半島地震および令和6年9月能登半島豪雨により被害を受けた、現代美術分野または伝統工芸分野の活動・事業の復興、再建 2) 同災害の被災者を支援する現代美術分野または伝統工芸分野における取り組み	1) 活動・事業の復旧、復興と、今後の継続的な展開に必要な費用 2) 被災者を支援する取り組みに必要な費用	助成対象期間は定めないが、活動・事業が複数年に及ぶ場合は毎年度末に中間報告書の提出が必要	予算総額：7,000万 1件上限額：300万	募集：7月10日(金)～9月17日(木) 通知：12月末以降